

森・里・海の環境再生教育に関する合意書

京都大学フィールド科学教育研究センター（以下「フィールド研」という。）と全日本空輸株式会社（以下「ANA」という。）は、市民を対象としたフィールド活動を協力して推進するために、ここに森・里・海の環境再生教育に関する合意書を作成する。

1. フィールド研は、ANAが国内で展開する「私の青空・森づくり活動」に協力し、現地における森林・環境教室「京都大学フィールドセミナー（青空塾）」を開講する。
2. ANAは、フィールド研が持つ森林域・里域・海域の各施設の市民教育への開放を支援し、地上交通機関（バス等）の提供及び案内等のボランティアの派遣を実施する。
3. フィールド研とANAは、エコツアー「フィールドツアー（仮称）」を共同で企画開発し、その実施に取り組む。
4. ANAは、フィールド研が進める森里海連環に関する市民参加型研究を支援する。
5. 各事項の実施に向けた具体化については、フィールド研とANAとの間で個別に協議を行い、必要な場合は新たに合意書を作成する。
6. 上記以外にも提案事項があった場合には、双方は誠意をもって検討する。
7. この合意書は双方の調印の日から発効するものとし、1年間有効とする。以降は1年ごとに自動的に更新するものとする。この合意書を解消しようとする場合は、更新の1か月前までに、相手方に書面をもって通知することにより、有効期間の終了を待ってこの合意書を終了させることができる。

2004年12月21日

京都大学フィールド科学教育研究センター長

田中 克

全日本空輸株式会社常務取締役

地球環境委員会委員長

久保川 太郎